

# 生徒会フロッグ

平成25年3月10日（月）

今日の1・2時間目の卒業式予行、お疲れ様でした。いよいよ明日が本番です。1・2年生は、3年生に対する感謝の気持ちを持って、3年生は、3年間の思いを、明日、精一杯ぶつけてほしいと思います。

話は変わりますが、明日、東日本大震災から3年がたちます。あの時の揺れは、まだ心に残っている人もいます。東北では、まだ、仮設住宅に住んでいる人もいらっしやいます。まだ、たくさんの方々が生活に苦しんでいることを考えると、私たちも、無駄遣いをしないことを考えていかなければなりません。節電・節水など、小さなことから取り組んでいけるよう、努力して行きましょう。

平成25年3月12日（水）

昨日は、卒業式がありましたね。1・2年生のみなさんの態度は、3年生を送り出すのにふさわしいものだったと思います。みなさん一人ひとりの協力のおかげで、今回の卒業式は、感動的で、素晴らしいものになったのだと思います。そして、今日から3年生は東中に登校しません。今日から、2年生が東中のリーダーになります。2年生のみなさんは、昨日の卒業式で池田暉さんが言っていたように、東中の伝統というバトンをしっかりと受け継ぎ、さらに良い東中にして、また1年後、次の代につながられるように自覚を持って生活していきましょう。1年生も、4月から先輩になります。新しく入ってくる後輩に、先輩としての立派な姿を見せられるよう、気を引き締めていきましょう。

また、昨日3月11日で、東日本大震災から3年がたちました。テレビで震災時の映像を見た人にもいるのではないのでしょうか。震災が起きた午後2時46分に学校でもチャイムが鳴っていました。震災で亡くなった方々へ、黙とうはできたでしょうか。東日本大震災を体験した私たちにできることは、忘れずに伝えていくことだと思います。並びに、ニュースでは、30年以内に起こる確率が70%である首都直下型地震が多く取り上げられています。その時がいつ来ても大丈夫なように、少しずつ備えていくことが大切だと思います。

平成25年3月13日（木）

昨日・今日・明日の3日間、アルミ缶回収が行われています。協力してくださったみなさん、ありがとうございました。

アルミ缶回収で得たアルミ缶を売ってでたお金は、私たちが生活しやすくするための大切な資金となります。私たちがたくさん持ってくることで、収益が増え、私たちはより良い環境で生活することができるようになります。では、なぜ、協力率というものが出るのでしょうか。それは、一人ひとりが協力するという心を持つことが大切だからです。

協力する心と言え、先日、3月11日、震災から3年がたちました。被災地ではまだまだ募金の協力が必要です。私は、3月11日にインターネットのYahoo! JAPANで3.11と検索してみました。すると、私が検索したことで、10円の募金がありました。たかが10円かもしれませんが、256万8325人の人々が検索してくれたことにより、2568万3250円も集まり、募金されました。協力する心を一人ひとりが持ち、被災地が、いち早く復興することを祈っています。

明日が、アルミ缶回収の最終日です。協力率100%を目指しましょう。

平成25年3月14日（金）

先日、卒業式がありました。みなさんは、3年生への感謝の気持ちを、態度や歌声で伝えることができましたか。僕は、十分思いを届けることができた、素晴らしい式だったと思います。3年生の涙が、この東中での3年間がかけがえのない時間だったということを、改めて感じました。3年生には、東中での教えや経験を活かし、ますます活躍されることを願っています。僕たち1・2年生は、先輩たちが築き上げた伝統を引き継ぐとともに、さらに活性化できるように頑張りましょう。

さて、実力テストも終わり、3学期も、残り僅かとなり、約1カ月後には、僕たちは先輩として1年生を迎えることになります。東中生としての自覚を持って、新1年生に接することができるよう、今から、勉強面、生活面をしっかりと見直して、準備し、新学年を良い形でスタートできるよう、1日1日を充実させていきましょう。